

安全で**住み**よ**い**

まちづくり

ニュース

防災交通課
(内208)

防災への意識改革

大雨に注意

六月から七月中旬は、梅雨の季節です。

日本上空には、空気が南北に蛇行しながら西から東に流れていて、その流れの最も強いところをジェット気流といいます。このうち、一番南にあるジェット気流を「亜熱帯ジェット気流」といい、この気流が日本付近に来ると梅雨になります。

また、熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」といい、このうち北西太平洋上で発達し中心付近の最大風速が十七・二メートル以上になったものを「台風」と呼びます。

この地方では、過去に「伊勢湾台風」「東海豪雨」などの台風・大雨により幾度となく大きな被害に遭っています。地震と違い気象予報で確認できますが、局地的な集中豪雨や小河川の氾濫までは予測できません。深夜の災害の場合は、救助や避難が非常に困難になります。

梅雨入りの季節になりました。家庭や職場での防災対策を再点検しましょう。

阿久比町の過去 災害発生時の最大時間雨量と総雨量

- 昭和49年7月25日集中豪雨
56.5ミリ（25日午後3時～午後4時）総雨量179.5ミリ
- 昭和51年9月12日集中豪雨（台風17号）
63.5ミリ（12日午前8時～午前9時）総雨量370.5ミリ
- 平成12年9月11日東海豪雨
85.0ミリ（11日午後8時～午後9時）総雨量608.5ミリ

1時間の雨量(ミリ)	予報用語	人の受けるイメージ・影響など
10～20ミリ	やや強い雨	ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元がぬれる。
20～30ミリ	強い雨	傘をさしていてもぬれる。車ではワイパーを速くしても見づらい。
30～50ミリ	激しい雨	道路が川のようになる。
50～80ミリ	非常に激しい雨	滝のように降る（ゴォーと降り続く）水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。車の運転は危険。
80ミリ以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。

おめでとう 交通安全に貢献

5月26日、愛知県交通安全協会半田支部の総会が半田市福祉文化会館講堂で行われ、交通安全に貢献された個人と団体に感謝状が贈呈されました。
感謝状を受けたのは次の皆さんです。（敬称略）

- 功 労 者 ・ 小田 伊都子 ・ 山本 美子
功 労 団 体 ・ 町立英保育園
・ 社会福祉法人昭真会 東部保育園



左：山本さん 右：英保育園長